

募集要項 研修No5

農林水産省 次世代施設園芸地域展開促進事業/指導者育成に係る研修事業
【特定非営利活動法人植物工場研究会・千葉大学 主催、一般社団法人日本施設園芸協会 共催】

現場で自ら体得する生産管理技術

～企業の経営のノウハウを学ぶ～

～現場で実習をしながらその技術を体得する～

2019年7月2日(火)～2020年2月 全8か月

◆講座の狙い

- ・集中講義では、販売計画・生産計画・要員計画などを、講義・演習を通して理解する。
- ・大型最先端の太陽光型植物工場での4回におよぶ長期間実習では、作業実習の経験を通して、生産管理の技術と現場管理実践能力のノウハウを体得する。
- ・その成果を基にさらに演習を行い、生産管理と現場の問題解決ができる人材を育成する。

◆募集要項

- 【受講対象】 植物工場事業に真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。
将来この分野でのコンサルタントを目指している方。
- 【受講場所】 【座学】千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室
【実習農場】アグリビジョン株式会社（山梨県北杜市 武川町山高3567-194）
- 【受講費用】 500,000円/人（消費税、教材費等込）
- 【募集人数】 8名程度※②～⑥には最小催行人数を設け、催行に至らない場合は①のみ受講頂くことになる場合がございます。
その場合は①受講費用60,000円を差し引いた金額をご返金させていただきます。
- 【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。
申込専用フォーム→ <http://npoplantfactory.org/schedule.html>
*ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。
- 【受講確定】 申込先着順にご連絡させていただく「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。
お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。
なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。
- 【募集期間】 2019年5月21日(火)～6月27日(木) *申込状況により募集期間中に締切ることがございます。
*開催14日前に催行についての検討をさせて頂く場合がございますので、受講を希望される方はお早目のお申込をお願い致します。



< 講師 >
株式会社サラダボウル
代表取締役
田中 進 氏

◆開講期間

2019年7月2日(火)～2020年2月 全8か月

- | | | |
|-------------------|----------------|----------------------------------------------|
| ①座学(柏の葉) | 7/2(火)-4(木) | ①研修No4「企業の経営のノウハウを学ぶ」と同一
(別紙「講義スケジュール」参照) |
| ②実習1(大規模農場) | 8/12(月)-16(金) | |
| ③実習2(大規模農場) | 10/14(月)-18(金) | |
| ④実習3(大規模農場) | 2/3(月)-7(金)※ | |
| ⑤実習4・演習(大規模農場) | 2/17(月)-21(金)※ | |
| ⑥座学・実習【確認】(大規模農場) | 2月(2日間)未定 | |
- ②～⑥アグリビジョン株式会社にて実習
(別紙「全体スケジュール」参照)
※作物の育成状況などにより、変更になる場合があります

【農場実習での宿泊先について】

農場に宿泊所はございません。農場近くの宿泊先リストを作成しておりますが、ご確認お申込み等は各自でお願いしております。

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。



アグリビジョン(株)
農場
山梨県北杜市

◆お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会 (担当: 戸井)
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp
Tel&Fax: 04-7137-8312

講座責任者: 篠原 温 (千葉大学 名誉教授)・塚越 寛 (千葉大学 准教授)

研修No5 2019/5/21

2019年度植物工場 研修No5

「現場で自ら体得する生産管理技術」<全体スケジュール>

■開催期間：2019年7月2日(火)～2020年2月 全8か月

■スケジュール

- ① 座学(柏の葉) 7/2(火)-4(木)
 ② 実習1(大規模農場) 8/12(月)-16(金)
 ③ 実習2(大規模農場) 10/14(月)-18(金)
 ④ 実習3(大規模農場) ※ 2/3(月)-7(金) ※作物の育成状況などにより、日程の変動があります。
 ⑤ 実習4・演習(大規模農場) ※ 2/17(月)-21(金)
 ⑥ 座学・実習【確認】(大規模農場) ※※ 2月(2日間)未定 ※※④頃に決定予定です

■各内容

①	<p>座学(柏の葉) について</p> <p>開催場所： 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟2階 研修室</p> <p>受講内容： 別紙 研修No5①座学「企業の経営のノウハウを学ぶ」スケジュールを参照 (研修No4)「企業の経営のノウハウを学ぶ(7月2日～7月4日)」と同一</p> <p>◆オリエンテーションについて 7/4 (木) 修了式終了後に約1時間の開催を予定しています。</p>
②～⑤	<p>実習1～4(大規模農場)・演習(大規模農場) について</p> <p>開催場所： アグリビジョン株式会社 〒408-0306 山梨県北杜市武川町山高3567-194</p> <p>実習内容： (注)下記時間帯は目安となり、必要に応じて変更となります。 8:00～16:00 作業(収穫、選果、葉欠き、高所作業体験、作替え、等) 16:00～17:00・受講生によるグループディスカッション ・現場指導者とのミーティング、丸尾教授を含むミーティングを含む</p> <p>⑤最終日は終日、田中進氏による演習を予定しています。</p> <p>実習農場は実際の農業経営を行っている生きた現場であることから、状況により予定が変わる場合があることをご了承ください。</p> <p>また、現場体験をすることによって、自分自身で学びや気づきを得る場所であることへの理解もお願い致します。</p>
⑥	<p>座学・実習【確認】(大規模農場) について</p> <p>開催場所： アグリビジョン株式会社 〒408-0306 山梨県北杜市武川町山高3567-194</p> <p>受講内容： 最終回の2日間は、「圃場で起こっている問題点(経営計画以外)の対策を考える」として受講生及び農場指導者から寄せられた課題より組み立てた内容(スケジュール)となります。 講義及び質疑応答の担当は丸尾教授となります。</p> <p>参考までに、2017年度に開催した際のテーマは下記となります。 ・培養液管理 ・環境管理 ・苗生産 ・栽培管理 ・質疑応答</p>

2019年度植物工場研修

(研修No4) 研修No5①座学

企業的經營のノウハウを学ぶ (7月2日～7月4日)

		I (8:50～10:20)	II (10:30～12:00)	III (13:00～14:30)	IV (14:40～16:10)	V(16:20～17:50)	18:10	
7/2	火	開講式	生産管理研修の必要性	経営戦略	経営戦略 演習	生産工程管理	生産工程管理 演習	懇親会
		受付: 9:00～ 開講式: 9:30～ 開講の挨拶 受講案内	9:40～	大規模農業の経営戦略を考える 大規模施設における経営上の留意点 トータルフードバリューチェーン	【ディスカッション】 テーマ①:マーケティング テーマ②:セールスプロモーションとブランディング	生産現場の競争力について考える QCDFとは? 標準化と平準化 大規模大量生産に必要なこと	【ディスカッション】 テーマ①:生産工程管理 テーマ②:標準化の意義 テーマ③:生産管理屋の仕事	
		【狙い】開講にあたって	【狙い】戦略性の高い経営計画を立案するためにトータルフードバリューチェーンの基本を理解する	【狙い】トータルフードバリューチェーンの視点からマーケティング戦略を考える	【狙い】大規模施設の生産工程管理の基礎を考える	【狙い】大規模施設における『生産』について考える		
		千葉大学 丸尾達	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)		
7/3	水	生産設計と生産管理	生産設計と生産管理 演習	原価管理	原価管理 演習	生産性向上		
		生産設計とは 生産管理とは 管理者の役割を考える	【ディスカッション】 テーマ①:生産設計について テーマ②:生産管理について	原価管理とは 原価企画と原価改善 コスト競争力	【ディスカッション】 テーマ①:原価企画と原価改善 テーマ②:コスト競争力	生産性を高める意義 3つの生産性とは 労働生産性の向上について 現場改善		
		【狙い】自社の具体的な生産設計と生産管理を理解し、管理者の役割を考える	【狙い】実際に生産設計と生産管理について考え、その要点の理解を深める	【狙い】大規模施設運営における原価管理の基礎を理解し、コスト競争力について考える	【狙い】原価管理とコスト競争力について、ディスカッションを通して、理解を深める	【狙い】大規模施設運営の要諦である生産性向上と現場改善について考える		
		サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)		
7/4	木	人材育成	組織と役割、責任	収益計画と収益管理	まとめ	修了式		
		ヒューマンリソースマネジメント ・リクルーティング ・人材育成戦略と実施計画 ・職務階層と育成計画	組織と体制、要員計画 ・経営者、事業所長の役割と責任 ・グロー、クロープマネージャー 各部門組織とその要員	中長期事業計画 年間事業計画 収益シミュレーション 予実管理	まとめの講義 販売計画と生産計画 生産計画と要員計画 ヒューマンリソース(人材)マネジメント	16:20～(16:45) 修了証授与		
		【狙い】自社の具体的な各ポジションごとの人材育成戦略を考える	【狙い】組織のあり方、体制、各ポジションごとの役割を理解し、それぞれの部門の要員計画を考える	【狙い】これまでの講義を踏まえ、中期計画、年度計画、収益管理について考える	【狙い】これまでの講義をまとめ、自社の具体的な計画をブラッシュアップする			
		サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	サラダボウル 田中進、(小林太一)	千葉大学 丸尾達		

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。詳細は講義初日に配布いたします